



2017年5月19日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾体育会創立125年記念 シンポジウム「大学における文武両道とは」を開催（6/3）

慶應義塾体育会は2017年に創立125年を迎え、「学生スポーツの未来を担う」というスローガンのもと記念事業を行っています。このたび、その一環として東京大学、早稲田大学からも登壇者を迎え、三田キャンパスにて「大学における文武両道とは」をテーマとするシンポジウムを開催します。

近年、大学スポーツの振興に関する議論・検討が積極的に行われており、これまで以上に大学におけるスポーツの意義が重要視されていますが、慶應義塾体育会では、学生スポーツの未来を担うべく、改めて「文武両道」について議論する場を設けることとしました。シンポジウムでは、各大学の教員および学生が大学における「文武両道」や教育に関する取り組みを紹介し、今後の大学スポーツのあるべき姿についてディスカッションを行う予定です。本イベントの告知とシンポジウムのご取材をお願いいたします。

1. シンポジウム概要

日時：6月3日（土）14：00～16：00（開場 13：00）

場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 南校舎ホール <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

プログラム：

14:00 開会

14:05-14:30 基調講演：安西祐一郎 大学体育連合会長「これからの大学スポーツ」

14:30-15:55 パネルディスカッション「大学における文武両道とは」

パネリスト：中澤公孝（東京大学大学院総合文化研究科教授、準硬式野球部長）

三木 豪（東京大学大学院総合文化研究科1年、元野球部）

石井昌幸（早稲田大学スポーツ科学学術院教授、競技スポーツセンター副所長）

南野智美（早稲田大学スポーツ科学部3年、競走部）

須田伸一（慶應義塾大学経済学部教授、体育会理事）

宮脇花綸（慶應義塾大学経済学部3年、フェンシング部）

モデレータ：加藤貴昭（慶應義塾大学環境情報学部准教授、体育会副理事）

16:00 閉会

対象：どなたでもご参加いただけます。（参加費無料）

申込：下記の記念シンポジウム受付フォームよりお申し込みください。

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/taiikukai/simpomailform.htm>

主催：慶應義塾体育会

2. スローガン「学生スポーツの未来を担う」について

福澤諭吉が記した「慶應義塾の目的」には、「全社会の先導者たらんことを欲するものなり」という文言があり、実際、多数の塾員（卒業生）が様々な分野で活躍しています。スポーツの分野においても、多くの種目で塾生（学生）・塾員が広くその普及・発展に貢献してきました。しかし現在、スポーツを取り巻く環境は日々変化しており、その影響は学生スポーツにも及んでいます。今後学生スポーツはどこへ向かうのか、その本質に立ち返る必要性も出てきたと考えています。

慶應義塾体育会では、「文武両道」の精神こそが学生スポーツの本質であると捉えており、その本旨を忠実に実践すべく、学問によって知性・教養を高め、スポーツによって心体を鍛えるために挑戦を続けています。「学生スポーツの未来を担う」というスローガンには、そのことへの自負が込められていると同時に、「文武両道」の実践により、学生スポーツの先導者としての誇りを背負い続けていく覚悟が表されています。

※ご取材の際には、事前に下記問い合わせ先までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、運動部、文化部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】 慶應義塾広報室（山崎）

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 Email: m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>